

## 令和 2 年度岩手県保健所運営協議会 開催結果及び会議録

### 第 1 開催概要

日 時	令和 3 年 3 月 16 日～令和 3 年 3 月 26 日（書面開催）
場 所	－
出席者	委員 25 名中 23 名より回答あり。（うち代理回答 1 名）。別紙「委員名簿」のとおり。
傍聴者	－
議 事	<p>1 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>① 感染症危機管理対策の取組について 資料 1 のとおり。 意見等会議録のとおり。</p> <p>② 保護動物（犬・猫）の譲渡取組について 資料 2 のとおり。 意見等会議録のとおり</p> <p>(2) その他</p>

### 第 2 会議録

#### 1 議事

##### (1) 報告事項

##### ① 感染症危機管理対策の取組について

###### 【意見等】

- ・ 新型コロナウイルス感染症において情報共有の場を設けていただき感謝している。  
気仙管内の 2 市 1 町と岩手県（大船渡保健所）との情報共有及び情報連携を今後さらに強化を図っていただきたい。【戸羽太委員代理】
- ・ 新型コロナウイルス感染症移送訓練に参加させていただき、動線等の確認ができ、続けて訓練を行いたい。  
また、移送にかかる感染防止資器材を貸与していただき、今後も、大船渡保健所等の関係機関と情報共有を行い、感染防止対策の一層強化を図って行きたい。【大久保委員】
- ・ 令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症に対して、PPE 着脱訓練に始まり、種々の感染予防上の御指導をいただき感謝しています。  
また、本年 2 月以降、管内で発生した 2 件のクラスターについては、保健所の積極的疫学調査が奏功し、小規模のレベルで収束（囲い込み）に成功したものと認識しています。大変お疲れ様でした。【滝田会長】
- ・ 発熱外来の受診者数を載せてほしい。  
PCR 検査の拡充を図ってほしい。【横澤委員】
- ・ 新型コロナウイルス感染症については、とても低い水準で治まっているので良いと思う。  
情報共有をもう少し進めていただければ、尚、良いと思われれます。

【大阪委員】

- ・ 適切に運営していると思います。【鈴木委員】
- ・ 特に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策では、大変お疲れ様でした。【金野委員】
- ・ 大船渡の中学校で発生した新型コロナウイルス感染症のクラスターが、近隣に広まらないで抑え込まれたので良かったと思います。【熊谷委員】
- ・ 出前講座について、放課後児童支援員の参加が少なく残念です。  
児童の感染予防（防止）のため、多数の参加が望ましい。  
保育園（子ども園、幼稚園）、学校等の教職員を対象とした研修会等は、どのように実施されているのでしょうか。  
他機関主催の研修会も実施されているかとは思いますが、子ども達を守るためにも、保健所としての研修会も重要だと思います。【上関委員】
- ・ 特に令和2年度から新型コロナウイルス感染症のため、普段にもまして、皆さん緊張した忙しい日々を送られていると思います。  
未だ収束がいつになるのか、中々出口が見えません。また、これからいかなる感染症がでてくるのか予想もつきませんが、市民、町民が健康で安心して生活ができるよう、今後ともよろしくお願いします。  
【泉委員】
- ・ 素人の意見であるが、新型コロナウイルス自体、いわゆる普通感冒として以前から存在していたもので、インフルエンザがスペイン風邪として大流行し、ワクチン開発された後も新たな株に変異するように、新型が出るのは至極当然のこととして捉え、症状がひどくなる人のみ治療対象とする日が来ることを祈るばかり。  
現状のコロナ感染に隠れたというか、受診を控えることで見つけられない5類の拡大につながらないよう受診拒否をしないでいただきたい。【武蔵野委員】
- ・ 当会は、施設（通所）の指導に従っています。【上野委員】
- ・ 今般の新型コロナウイルス感染症に関しては、地元紙の情報のみで全く情報がかめず、一般市民がどのような行動を望まれているのかも分からずに、ただ時間の経過を待つのみで不安でした。広報等を利用した対策なり、行動規範なりを示せぬものでしょうか。【村上委員】

② 保護動物（犬・猫）の譲渡取組について

【意見等】

- ・ 譲渡会は、大変よい取組と思います。事前予約が不要なのも参集者の関を低くするのに有効と思われます。  
今後とも定期開催が望ましいと思います。  
ちなみに、譲渡されなかった6頭の猫は今後どうなるのでしょうか。  
また、来場者100人のうち、譲渡希望者や実際の面談者の数等内訳

を知りたいところです。【滝田会長】

- ・ とても良いと思います。  
これからも続けていっていただきたいです。【大阪委員】
- ・ 適切に運営していると思います。  
動物愛護については、アナウンスをもう少し増やして、捕獲や引取数を減少させる取組みも必要かと思います。【鈴木委員】
- ・ よい取組だと思います。【金野委員】
- ・ 犬・猫等譲渡の取組みは、とても両者にとって良いことだと思います。  
野良猫もあまり見かけないので、そういう活動の成果なのかと思います。【熊谷委員】
- ・ 保護動物譲渡の取組みについては、中々一般の人には普及されていないような気がします。  
PRをしていただくとともに、今後も定期的に譲渡会を開催し、殺処分ゼロとなるよう望みます。【泉委員】
- ・ 殺処分ゼロを意味でも必要なこと。同時に、なぜ保護動物がいるのか、多くの人に理解してもらい、ケージやペットフードの寄付を募るなどしても良いのではないか。  
災害時であっても、家族として行動を共にするという心構えでなければ「ペットだから捨てたって仕方がない」を繰り返しかねない。【武蔵野委員】

## (2) その他

### 【情報提供】

- ・ きらりんきっずで紹介している、「教えて！ドクター」という無料アプリがある。受診のタイミングや悩みを検索できると同時に、支援している人や、祖父母などの昔の知識とは変わっているところを教えてもらえるので、ギャップによる不仲の解消に役立つ。医療情報は、常に今が昔になってしまうという医師の自論。【武蔵野委員】